

平成25年度 みやこ町教育施策

I 基本方針

みやこ町民としての絆・連携を深め、児童生徒の人間力を育てる教育を推進する。そのため、学校・家庭・地域・行政の連携を強化し、地域に開かれた特色ある学校づくりを推進する。

II 基本目標

知・徳・体の調和の取れた教育活動の実践を目指す。そのため、教育基本法の理念のもと、「確かな学力」、「豊かな人間性」、「健やかな体」のバランスのとれた生きる力を育む教育を行うことを基本目標として、特色ある教育を推進する。

III 主要課題及び主な施策

1 確かな学力の育成

(1) 確かな学力向上のための取組の推進

- ◇ 確かな学力の基礎となる、基礎、基本の確実な定着を図るための指導を徹底する。
 - ① 各学校における学力向上に関する校内研修の効果的な実施
 - ・ 教員の実践的指導力の向上
 - ② 県の活用力育成教材集、診断テストによる活用力の向上
 - ③ 町独自の研修の実施 【新規】
 - ・ 町雇用教員を対象とした研修の実施
 - ④ 家庭地域と連携した生活、学習習慣の形成
 - ⑤ 調査研究の活用
 - ・ 研究指定委嘱校の研究成果の普及
 - ・ みやこ町学力向上検証委員会の取組の普及

(2) 個性や能力を伸ばす教育の実施

- ◇ 個に応じた指導のための指導方法や指導体制の工夫、改善を行う。
- ◇ 個性や能力を引き出す様々な教育を行う。
 - ① 小中連携教育の推進 【新規】
 - ② ICT を活用した授業の推進（学校 ICT 推進協議会の設置） 【新規】
 - ③ 少人数指導や習熟度別指導の推進
 - ④ キャリア教育の推進
 - ⑤ 国際感覚あふれる子どもの育成

(3) 実体験を重視した教育の推進

◇ 体験活動の充実を図り、子どもたちの社会を生き抜く力をはぐくむ。

- ① 通学合宿の実施
- ② 職場体験の充実
- ③ 地域の特色を生かした体験活動の推進

(4) 教育課程経営の充実

◇ 教育課程の適切な編成、実施及び授業時数の確保を行う。

- ① 学校の実態に応じた教育課程の編成
- ② 教育課程実施の適正な管理

2 豊かな心の育成

(1) 道徳性を養う心の教育の充実

◇ 教育活動全体を通じて、道徳性を養う心の教育の充実を図る。

- ① 道徳教育の充実
 - ・ 「心のノート」の効果的な活用
 - ・ 「ふくおか郷土資料」活用の促進
- ② 好ましい人間関係や望ましい集団をつくる特別活動の充実
 - ・ 集団活動の基盤となる話し合い活動の充実
 - ・ 望ましい集団活動の場の確保と人間関係づくりのスキルの育成

(2) 読書活動の充実

◇ 読書に親しむ態度の育成を図り、豊かな感性や想像力を育てる読書活動を推進する。

- ① 学校全体での日常的・継続的な読書活動の推進
- ② 読書指導の充実
- ③ 小中学校児童生徒を対象にした読書リーダー養成講座の開催【新規】
- ④ ぐるりんブック事業の実施【新規】
- ⑤ 図書司書による支援
- ⑥ 司書教諭との連携
- ⑦ 町立図書館との連携

(3) 生徒指導体制の充実

◇ 一人ひとりの状況に応じたきめ細かな指導や相談を実施する。

- ① いじめ、不登校に対するきめ細かな対応と教育相談体制の確立
- ② 非行防止等のための規範意識の醸成
- ③ 積極的な生徒指導の推進
- ④ スクールカウンセラーの活用

(4) 就学前教育と小学校の連携

- ◇ 幼児教育と小学校教育の連続性を確保し、円滑な接続を図る。
- 幼稚園、保育所、小学校の連携、強化

3 健やかな体の育成

(1) 体力向上のための取組の推進

- ◇ 子どもの体力を向上させる取組を推進する。
 - ① 子どもの発達段階に応じた運動の習慣化
 - ・ 体力アップシートやスポコン広場の積極的活用
 - ② 各学校の実態に応じた体力向上の実践

(2) 体育・スポーツ活動の充実

- ◇ 子どもたちの豊かな体育・スポーツ活動を推進する。
 - ① 運動部活動の推進
 - ② 効果的で安全な武道等の学習の実施

(3) 食育の推進

- ◇ 食に関する指導の充実を図る。
 - ① 学校における指導体制の整備
 - ② 学校給食の充実
 - ③ 各教科等における食に関する指導の充実
 - ④ 家庭、地域、関係機関と連携した取組の充実

(4) 学校保健の充実

- ◇ 健康で安全な生活を送ることができる健康教育を推進する。
 - ① 薬物乱用防止教育等の充実
 - ② 児童生徒の心身の健康課題への対応の充実

(5) 学校給食の充実

- ◇ バランスの取れた安全でおいしい給食を提供する。
- ◇ 心身の健康を高める給食の提供に努める。
 - ① 給食センターに関する積極的広報
 - ② 安心、安全な食材の提供
 - ③ 地場農産物の利用促進

4 特別支援教育の推進

(1) 特別支援教育推進体制の整備

- ◇ 特別支援教育の充実を図る。
 - ① 管理職のリーダーシップの強化
 - ・ 「ふくおか就学サポートノート」を活用した接続の徹底
 - ② 事例検討と計画、実践、評価の充実
 - ・ 推進計画の組織や計画の充実
 - ・ 教員の意識や校内体制の再点検
 - ③ コーディネーターの連絡、調整の充実
 - ・ 職員や保護者への周知促進
 - ・ 町雇用介助員との連携

(2) 特別支援学級での指導の充実

- ◇ 一人ひとりのニーズに応じた一貫性、継続性のある支援の充実を図る。
 - ① 一人ひとりに応じた教育課程編成、実施
 - ② 個別の教育支援計画、指導計画に基づいた指導の充実

(3) 通常の学級での指導の充実

- ◇ 児童生徒の教育的ニーズに応じた適切な指導及び必要な支援を行う。
 - ① 特別支援教育の視点からの授業の充実
 - ② 生徒指導との連携の充実
 - ③ 通常学級における個別の教育支援計画、指導計画の作成、活用
 - ④ 取り出し指導による個別の支援

(4) 教育相談体制の充実

- ◇ 子どもの発達や障害、教育や生活に関する悩みごとについての相談を行う。
 - ① 就学に向けた相談活動の充実
 - ・ 健康づくり課、介護福祉課、保育所、幼稚園、療育機関との連携
 - ② 就学指導委員会の開催
 - ③ 障害のある子どもの居住地校交流事業の実施

5 信頼される学校づくり

(1) 小中連携教育の推進 【新規】

- ◇ 中学校校区の小、中学校間の連携強化を図る。
 - ① 小中連携を図るための組織の設置

- ② 各中学校校区の小中学校間の連携
- ③ 小中学校間の連携

(2) 学校再編整備計画の策定【新規】

- ◇ 学校在り方検討委員会の答申を受け、再編整備計画を策定する。

- ① 再編整備を計画する組織の設置
- ② 教育講演会の実施

(3) 学校運営システムの改善

- ◇ 組織的、機動的な学校運営を推進する。

- ① 校長の学校経営力の向上
- ② 教頭の組織、運営力の向上
- ③ 教務主任の役割の明確化と適切な校務分掌組織の機能化
- ④ 人事評価制度の効果的な運用と人材育成

(4) 学校評価システムの構築

- ◇ 保護者や住民の意向を把握し、学校経営に反映させるシステムづくりを推進する。

- ① 実効性のある学校評価システムの構築
- ② 学校の自己評価と学校関係者評価の実施及び結果の公表と教育委員会への報告
- ③ 学校評価を活用した信頼に応える学校づくり

(5) 学校危機管理の徹底

- ◇ 教職員の危機管理対応能力の向上を図る。

- ① 児童生徒のけがへの適切な対応
- ② 防災教育の推進に向けた定期的な避難訓練の実施
- ③ 安心メールの活用

(6) 地域との連携

- ◇ 家庭や地域との連携、協力による学校づくりを推進する。

- ① あいさつ運動の推進
- ② スクールガードリーダー等による安心、安全の確保
- ③ 教育力向上県民運動の推進による学校支援体制の整備